azbil
人を中心としたオートメーション

アズビルは、人がしあわせになるビルの未来を叶えるために、さまざまな建物に、
豊富な省エネルギーの実績やノウハウと最新技術を融合したトータルなソリューションを提供。
人々の「安心、快適、達成感」のある仕事や生活を実現するとともに、地球環境に貢献しています。

建物から社会へ、地球環境へ

アズビル株式会社 | ビルシステムカンパニー
www.azbil.com/jp

ジャパンビルド 建築の先端技術展

JAPAN BUILD

きょう開幕

8日まで東京ビッグサイト

「ジャパンビルド―建築の先端技術展―」が、きょうから8日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイト西展示棟で開催される。会場時間は10時から18時（最終日は17時まで）。入場料は5000円（招待券持参者は無料）。「スマートビルディングEXPO」「施設リノベーションEXPO」「不動産テックEXPO」「『高性能』建材・住設EXPO」、今回新規開催となる「商業施設・店舗DX展」「建設DX展」の7展示会で構成されている。主催はRX Japan。

建物のスマート化実現へ

建築関連の最新技術が集結

脱炭素化に貢献するEVなどと住宅間の送電を行うV2Hシステム（前回の住宅・ビル・施設Weekより）

ジャパンビルド（旧ビル、商業・公共施設など住宅・ビル・施設Week）は、住宅、ビル関連した総合展示会。国内外から約430社・団体が出展。ビル管理・運用システム、住宅設備をはじめ、建築資材、人工知能（AI）・IoT（モノのインターネット）に関連した製品・技術など、過去最多の約200の製品・技術・サービスが紹介される（出展者数、出展製品数は最終見込み数字）。

「スマートハウスEXPO」（旧AI・スマート住宅EXPO）は、家庭内の電力消費量を見える化する家庭用エネルギー管理システム（HEMS）や、プラグインハイブリッド車（PHV）・燃料電池車（FCV）に蓄えた電力を家庭でも使用できるV2H（ビークル・ツー・ホーム）システムなど住まいの脱炭素化に向けた製品・技術が集まる。

そのほか壁・床などに直接熱伝導を行い、自然に限りなく近い室内空間を実現する輻射（ふくしゃ）式冷暖房システム、ドアの施解錠や照明の点滅を遠隔で行えるサービスなど、住まいのニューノーマル（新常態）を実現する次世代技術が出展される。

「スマートビルディングEXPO」は、オフィスビルや商業施設のエネルギー使用状況を見える化し、省エネに結びつけるビルエネルギー管理システム（BEMS）や、それに対応したスマート照明・分電盤など、脱炭素化を実現する最新製品・技術が集結。

さらに空調や照明などビルの設備に関する情報を収集し、自動制御・監視するビル管理システム（BAS）や入退室管理、顔認証システムといった、ビルのスマート化のための電子契約システムなどが集結。

「施設リノベーションEXPO」は、遮熱・断熱や外壁補修などリノベーション設計に関わる技術、施工部品をはじめ、抗菌や空調・換気などの感染対策製品が集結。そのほか警備ロボットや防犯カメラなどのセキュリティー対策、耐震設備などの災害対策技術を展示する。

同EXPO内では建築家と設計相談ができるコーナーが特設される。

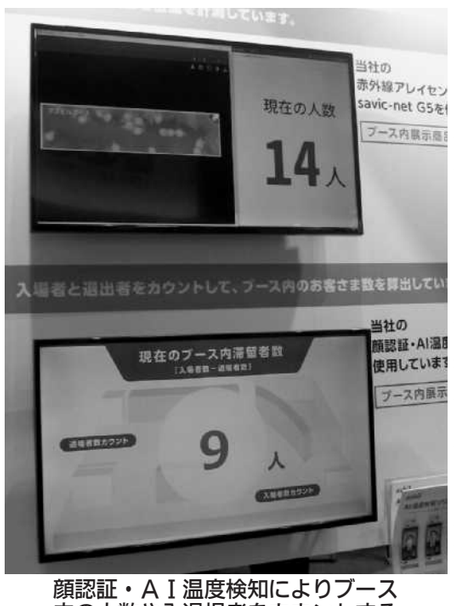
「不動産テックEXPO」は、管理・仲介業務の効率化を図るための顧客・物件管理システムや、ペーパーレス化、コスト削減のための電子契約システムなどが集結。

さらにホームセキュリティーのためのスマートロックや入退室管理システム、内見向け仮想現実（VR）・拡張現実（AR）など、IoT技術を活用した不動産関連ビジネスが提案される。

「『高性能』建材・住設EXPO」は、耐震・断熱・耐摩耗性といった高性能な建築物向けの建材や抗菌建材など、最先端の建材や住宅設備が集まる。

商業施設・店舗DX展

新規開催、効率化を提案



顔認証・AI温度検知によりブース内の人数や入退場者をカウントするシステムなど最先端技術が集結（前回の住宅・ビル・施設Weekより）

今回新規開催の「商業施設・店舗DX展」は、飲食店の人手不足解消、業務効率化を図るための在庫管理や顧客分析システムといったホテル向けのサービスロボットや無人店舗化システムなど非接触、感染対策向け製品が紹介される。

東京会場では初開催となる「建設DX展」は、計画や設計の段階から3次元（3D）モデルを活用し、ミスや手戻りの大幅な減少、工程短縮といった安全性・生産性向上につなげる3Dモデリング技術（BIM・CIM）など最新システムを紹介する。

また建設現場の人手不足、業務効率化といった課題解決に向けたICT（情報通信技術）建機や建設ロボット、現場作業員の研修や検証のためのVR・AR技術など、最新技術が多数出展する。

今回3日間で基調講演など約60本のセミナーが行われる。専門セミナーを除き、無料で聴講できる（各講演前日の18時までに申し込みが必要）。7展示会全体で1日2講演まで聴講が可能。

同展示会の詳細は「ジャパンビルド」のホームページへ（www.japan-build.jp）

スマートビルディングEXPO

有力企業の製品・技術〈順不同〉

アズビル

アズビルは「共創×技術　未来志向のビルディングオートメーション」をテーマにスマートビルディングEXPOに出展する。また同社は、ホームページ内にて12月8日まで、セミナーなどを交えた「アズビルオンライン展示2021」を開催している。

ニューノーマル（新常態）時代の働き方への対応、労働人口減少に対応した設備管理のスマート化、カーボンニュートラルな社会の実現、SDGsへ直結する新しい価値の創造など、さまざまな社会課題が存在する。今回の展示を通して、社会課題解決と地球環境に貢献する、一歩先の「ミライ」を見据えた同社のソリューションや取り組みを紹介する。

ニチコン

ニチコンは「蓄電のニチコン」をテーマに、蓄電容量が4・1キロワット時で基礎工事不要な超小型軽量から、16・6キロワット時の業界最大クラスの容量までの家庭用蓄電システムを幅広く出展する。またEV・PHV・FCVに接続して、家庭へのシームレスな給電が可能な系統連系型V2Hシステム「EVパワー・ステーション」なども紹介する。

太陽光発電とリチウムイオン電池を組み合わせた公共・産業用蓄電システムは、非常時に系統から独立して自立運転が可能。電力変換出力10キロワット、蓄電容量16キロワット時まで幅広く対応し、避難施設の規模に応じて電力変換器と蓄電の容量を選択できる。

スマートハウスEXPO

有力企業の製品・技術〈順不同〉

アズビル

アズビルは「共創×技術　未来志向のビルディングオートメーション」をテーマに、スマートビルディングEXPOに出展する。また同社は、ホームページ内にて12月8日まで、セミナーなどを交えた「アズビルオンライン展示2021」を開催している。

ニューノーマル（新常態）時代の働き方への対応、労働人口減少に対応した設備管理のスマート化、カーボンニュートラルな社会の実現、SDGsへ直結する新しい価値の創造など、さまざまな社会課題が存在する。今回の展示を通して、社会課題解決と地球環境に貢献する、一歩先の「ミライ」を見据えた同社のソリューションや取り組みを紹介する。

ニチコン

ニチコンは「蓄電のニチコン」をテーマに、蓄電容量が4・1キロワット時で基礎工事不要な超小型軽量から、16・6キロワット時の業界最大クラスの容量までの家庭用蓄電システムを幅広く出展する。またEV・PHV・FCVに接続して、家庭へのシームレスな給電が可能な系統連系型V2Hシステム「EVパワー・ステーション」なども紹介する。

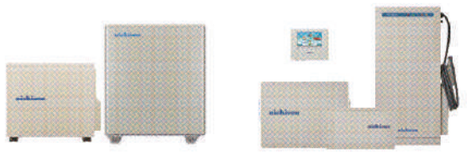
太陽光発電とリチウムイオン電池を組み合わせた公共・産業用蓄電システムは、非常時に系統から独立して自立運転が可能。電力変換出力10キロワット、蓄電容量16キロワット時まで幅広く対応し、避難施設の規模に応じて電力変換器と蓄電の容量を選択できる。

エネルギーのこれからを
家から、クルマから。

私たちの暮らしを支えるエネルギーは、化石燃料からグリーンエネルギーへとシフトしていきます。
それは太陽光発電が本格的に活躍する時代。
太陽光で発電した電気を効率良く使うために、ニチコンの蓄電ソリューションがあります。
発電した電気を蓄えて、「いつも」の節電に、「もしも」の停電対策に、
そして「これから」の電気の自給自足に活用することができます。
さらに、EV（電気自動車）との連携も可能。発電した電気をEVにチャージして、エコドライブへ。
災害などによる停電時には、EVから速やかに家庭に給電することも可能です。
ニチコンは蓄電技術のリーディングカンパニーとして、
電気をたくわえ、上手につかうテクノロジーで「エネルギーのこれから」を創造していきます。

ニチコンにしか創れない未来を。

家庭用蓄電システム「ホーム・パワー・ステーション®」

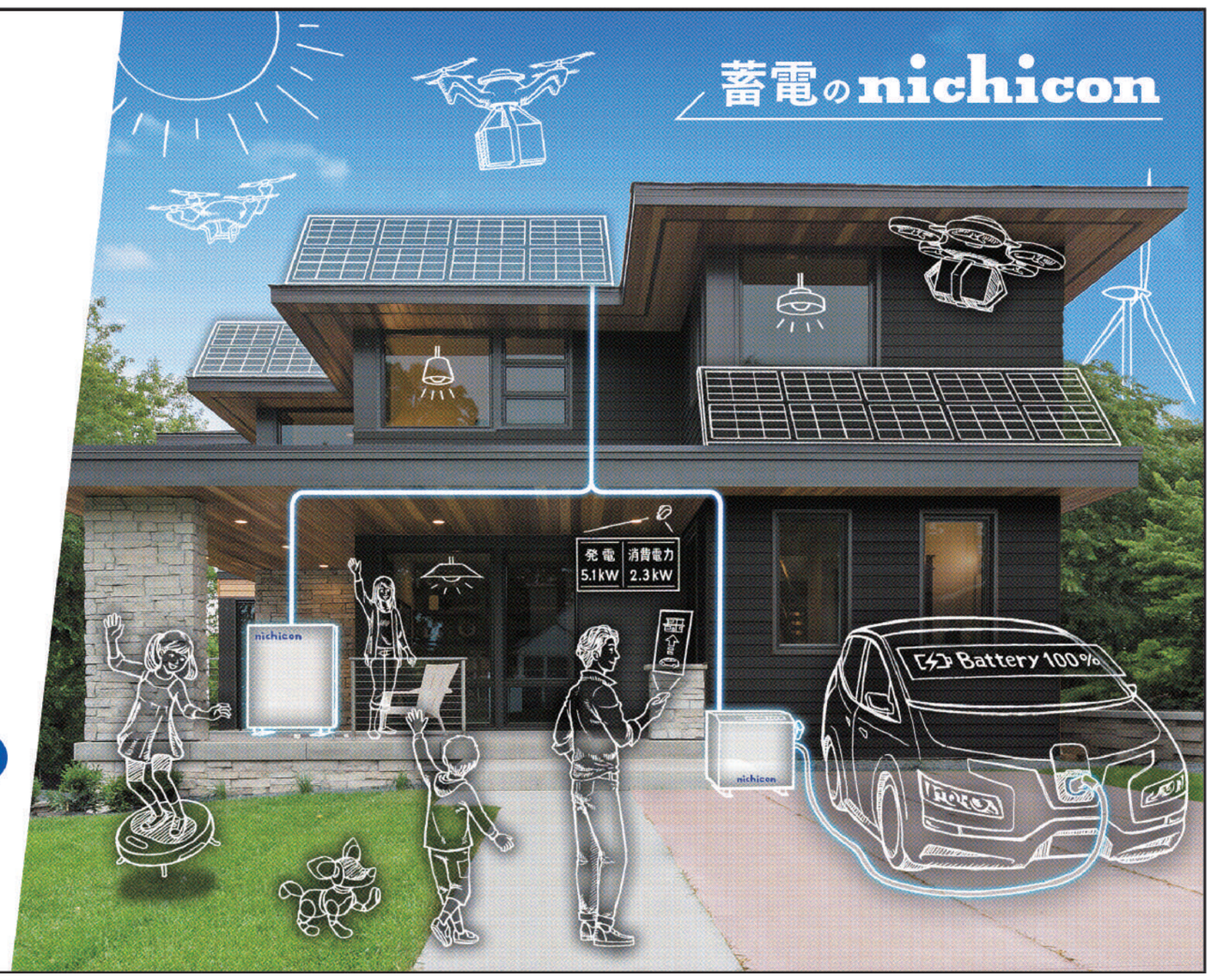


単機能/ハイブリッド蓄電システム
ESS-U4X1/ESS-U4M1/
ESS-U3S1/ESS-H2L1

トライブリッド蓄電システム®
ESS-T1S1V/ESS-T2S1V

V2Hシステム「EVパワー・ステーション®」

スタンダードモデル/プレミアムモデル
VCG-663CN3/VCG-666CN7

お笑いコンビの銀シャリがわかりやすく解説!!
nichicon × 京都国際映画祭

ニチコン株式会社
京都市中京区烏丸通御池上る 〒604-0845
製品に関するお問い合わせはこちら
contact@nichicon.com
ニチコン 検索